

あかるさかおるの スケッチブック No.19

バックナンバーは、町ホームページで
まとめて読むことができます▶



生まれ変わりと“うけたもう”

夏の終わりに、湯殿山で滝行を体験しました。本来なら修行の中でしか経験できないものですが、今回は「生まれ変わりの旅」と題されたプレイベントで、マスコミも入っての特別な機会でした。

滝に入ると、まずは痛いほどの冷たさに息が詰まります。深呼吸で体を慣らしながら恐怖心と向き合い、いよいよ滝壺へ。容赦なく降り注ぐしぶきと水の勢い、全身を包む轟音。その中ではどうすることもできずただ身を委ねるしかありません。必死に耐えようとするほど苦しくなり、逆に力を抜いたとき、不思議と心が落ち着いていきました。

「今この瞬間しかない、この場所、この時」——そんな感覚が全身を満たします。自分の力ではどうにもならないことを、無理にコントロールしようとして消耗するのではなく、ただ受け入れる。それが、山伏の言う「うけたもう」なのかもしれません。

滝を出たときには、ほんの少しですが生まれ変わったような気がしました。とはいえ日常に戻れば、思い通りにならないことにイライラしたり、周りの声に右往左往したり…。なかなか「うけたもう!」とはいきません。未熟な私ですが、それも私。そんな自分も受け入れて愛していけたら、それこそ本当の「うけたもう」になるのかもしれませんがね。



【このコラムを書いている人 】

すがわら さやか
菅原 明香(あかるさかおる)

アライアンス
ナリワイ ALLIANCE 代表

通訳ガイドやアート活動、コミュニティづくりなどを行う複業アーティスト。三川町在住、2児の母。

